

基本方針 5

福祉と共生・協働が充実したまち

6月補正総額
1億8,901万円

1 地域福祉の充実

高齢者福祉の充実

介護環境の充実や負担軽減に向けた実証的な取り組みを進め、高齢者が安心して暮らせる環境づくりを推進します。

新 介護分野におけるICT活用の実証【高齢福祉課】
108万円

在宅介護現場の業務効率化や介護負担の軽減を図るため、ICT機器活用によるデータ収集や効果の検証

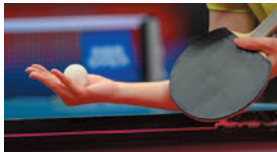
2 健康づくり・生きがいくりの推進

生涯学習・社会教育の充実

トップレベルのスポーツや多様な学び・交流に触れる機会を創出し、次代を担う人材の育成と生涯学習・社会教育の推進を図ります。

新 トップレベルスポーツと学びの機会創出
【スポーツ振興課・生涯学習課】 393万円

- 国内最高峰のプロ卓球リーグ「Tリーグ」公式戦の開催
- 著名な専門家等によるリカレント教育講演会の開催



3 共生協働・コミュニティ活動の推進

国際交流・多文化共生社会の推進

地域における国際交流や相互理解を促進し、多様な文化や価値観を認め合う多文化共生社会の推進を図ります。

拡 台湾交流を通じた国際理解の推進【学校教育課】
295万円

児童生徒の台湾派遣人数を拡充し、国際理解を深める機会を充実



新 多文化共生推進事業【地域づくり推進課】 70万円

地域の外国人との交流を目的とした交流カフェやワークショップ、セミナー開催の支援



基本方針 4

安心して暮らし続けられるまち

6月補正総額
8億4,922万円

1 快適な生活基盤づくりの推進

(1) 道路・橋りょう等の整備と適切な維持管理

道路の除草・伐採等の取組強化や道路愛護活動への支援充実を図り、市民と協働した道路環境づくりを推進します。

拡 みんなで取り組む道路環境の改善【道路建設課】
7,993万円

近年の気候変動による雑草繁茂時期の長期化、集中化に対応した、安全で良好な道路環境への取組強化

●取組強化の項目

- 緊急伐採や街路樹撤去
- 高木伐採の推進
- 機械化による作業効率化
- +
- 道路愛護活動報償金の引き上げ(当初予算)
250円/10m ⇒ 300円/10m

県内一の支援



約2億2千万円

対前年度比 約40%

※当初予算を含む委託・工事費等の予算額



(2) 防災・減災対策の推進

総合的な雨水排水対策の実現に向け、浸水被害の軽減と安全・安心な生活環境の確保を図ります。

新 雨水排水対策の推進【都市政策課】 1,810万円

有識者等で構成された懇談会からの提言を踏まえ、笠野原台地における雨水排水対策に係る整備手法等の検討



2 安全で安心な生活の実現

防犯・交通安全の推進

通学路等の交通安全対策や防犯設備の充実を図り、誰もが安全・安心に暮らせる地域づくりを推進します。

拡 学校周辺の区画線の整備【道路建設課】 1,200万円

通学路の安全対策を図るため、学校周辺の現状調査に基づき、道路の区画線を補修



新 地域防犯対策の強化【安全安心課】 282万円

犯罪抑止及び安全・安心な地域づくりを図るため、主要交差点等へ防犯カメラを設置



市政運営

効率的・効果的な行政サービスの提供

生成AI等の導入

AI等のデジタル技術の活用により、市民の利便性向上や業務効率化を図り、市民サービスの質の向上を推進します。

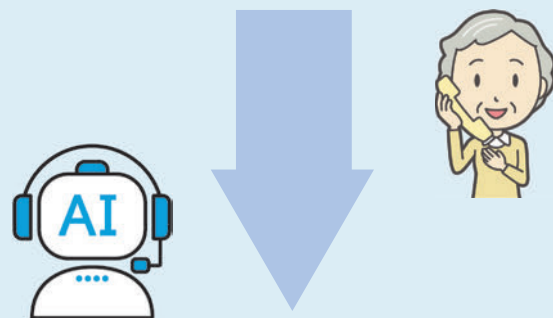
新 AI電話対応システムの導入【デジタル政策課】
489万円

- 電話問い合わせの言葉を理解し、迅速に回答するAI自動音声ツールを導入
- 実施課 市民課(先行導入)

県内初導入



24時間365日の受付体制を構築



市民サービスの向上と
職員の業務効率化を同時に実現